

2004 年度 「読書への誘い」 紹介した詩・文章 一覧

号	詩・作品名	作者	文章・作品名	作者・筆者
第 96 号	短 明日	谷川俊太郎	小説 星の王子さま	サン・テグジュペリ
第 97 号	短 一日の長さ	清岡卓行	随想 もの食う人々	辺見庸
第 98 号	短 かくれんぼ	嶋岡晨	論説 豊かさの条件	暉峻淑子
第 99 号	短 手紙	鈴木敏史	随想 あなたと読む恋の歌百首	俵万智
第 100 号	短 この世	中江俊夫	解説 13 歳のハローワーク	村上龍
第 101 号	短 天	山之口獏	小説 日曜日の反逆	灰谷健次郎
第 102 号	短 峠	真壁仁	論説 <子ども>のための哲学	永井均
第 103 号	短 じょろ	小林純一	随想 日本語のレッスン	竹内敏晴
第 104 号	短 マクシム	菅原克己	小説 バッテリー	あさのあつこ
第 105 号	短 いわずにおれなくなる	まど・みちお	随想 怒ろう	パット・パルマー
第 106 号	短 みずすまし	吉野弘	論説 進化論という考え方	佐倉統
第 107 号	短 なぜ	川崎洋	随想 ことばを鍛えるイギリスの学校	山本麻子
第 108 号	短 食事	高階杞一	随想 知の旅への誘い	中村雄二郎・山口昌男
第 109 号	短 月	清水たみ子	小説 アフター・ダーク	村上春樹
第 110 号	短 水のころ	高田敏子	随想 まだふみもみず	檀ふみ
第 111 号	短 ひとり林に…	立原道造	論説 故事成句でたどる楽しい中国史	井波律子
第 112 号	短 絵本「永遠」	新川和江	随想 41 歳からの哲学	池田晶子
第 113 号	短 新しい刃	安西均	随想 あたりまえだけど、とても大切なこと	ロン・クーク
第 114 号	短 秋の夜の会話	草野心平	小説 パーク・ライフ	吉田修一
第 115 号	短 コスモス	吉田加奈子	小説 ジャミパン	江國香織
第 116 号	短 挑戦状	牟礼慶子	随想 怒りの方法	辛淑玉
第 117 号	短 水の星	茨木のり子	随想 孤独であるためのレッスン	諸富祥彦
第 118 号	短 遠景	木山捷平	小説 東京物語	奥田英朗
第 119 号	短 月から見た地球	北原白秋	随想 もう類づえをついてもいいですか	梶野浩一
第 120 号	短 タづつを見て	佐藤春夫	随想 僕の叔父さん 網野善彦	中沢新一
第 121 号	短 ある日ある時	黒田三郎	随想 本一起源と役割をさぐる一	犬養道子
第 122 号	短 言葉のダシの取り方	長田弘	随想 本当に生きるための哲学	左近司祥子
第 123 号	短 木	高良留美子	小説 12 歳で 100 万円ためました！	キム・ソンヒ
第 124 号	短 水槽	石垣りん	随想 「わかる」ということの意味	佐伯胖
第 125 号	短 青い夜道	田中冬二	随想 診察室にきた赤ずきん	大平健
第 126 号	短 昨日はどこにもありません	三好達治	随想 旅行者の朝食	米原万里
第 127 号	短 後の日に	伊藤整	小説 樹下の少年	あさのあつこ
第 128 号	短 かぜのひきかた	辻政夫	論説 経済成長がなければ私たちは豊かになれないのだろうか	ダグラス・ラミス
第 129 号	短 虫の夢	大岡信	随想 街場の現代思想	内田樹
第 130 号	短 また あいたくて	工藤直子	随想 「わからない」という方法	橋本治

